吉宗公御一代記

延享四丁卯歳
三月二日ヨリ
同月廿七日マテ

巻三拾七

内閣文庫		
番號	和	42576
冊數	64	(7)
函號	149	35

内閣文庫
和書 類 號 四二五七六 冊 六四 架 一四九函 一四

糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

吉宗公御代記

延享四丁卯年
三月二日ヨリ
同月廿日ニテ

巻三拾七

延享四丁卯年三月廿二日

日本政府図書

浅草文庫

内閣文庫

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]出露出
[illegible]入[illegible]後[illegible]
[illegible]

一二 [illegible]行列[illegible]八幡[illegible]

一三 斥候[illegible]礼[illegible]

一四 [illegible]

一五 [illegible]

一六

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一七

[illegible]

[illegible]

又ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

り [illegible] 大名衆 [illegible] 出家衆 [illegible]

ハ [illegible]

ニ [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 申候 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 七

[illegible]

[illegible]

又ハ [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 又ハ [illegible]

一八

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一九
一十
一十一
一十二

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

可々申渡並居之其合

一 十三
同溜ヘ掛り合之者申達之事

一 十四
同不審掛り之儀尤而もし出所之差引申立之者
〆三度目之儀ニ申達

一 十五
同元日之手帳并例年之出合ニ而取計

一 十六
同前之者本家之者ニ至ニ三之者并ニ預ケ置
色々之儀別段之添書除而取扱九ヶ条

一 十七
三月中之事到来之節手配ハ年浅草寺年々
〆之ハ年中申立之大事

一 十八
同不審御出之者出所之宿預ヶ所之二ヶ条
并之事

一 十九
同之事当年及出訴可被仰付而有之
不審所ニ入つくる之後之役所入之儀並
并合之儀不審之ケ所之合之儀之属ケ取計
之心得ニ而之者書付之者ニいつ之ニ書付之事
之入ニ取計之之通(之)之外申渡之
之者ニ之属之人之書之之右之取計之
合一不申しく不審之例之并候之事

右之品々儀者今十九個ニ而相済申候[illegible]

浙出呉令

一 二十 同十六日今日ゟ唐人屋敷[illegible]仕二番十番[illegible]

一 二十一 二月廿三日 五番船出帆[illegible]申渡し上ル

積荷物員数[illegible]八十五日ハ[illegible]二十八番[illegible]

荷物[illegible]

一 二十二 同日西尼港[illegible]方青[illegible]

五番船朔日十六日[illegible]

右之船者[illegible]御覧[illegible]候

一 月番之者共屋敷見分

之義是ニ付御役所ゟ書付

下ル 相済候ニ付奉行所ゟ

右之通申付[illegible]

[illegible]候

一 [illegible]之義

大[illegible]相[illegible]上候[illegible]

[illegible]下候

[illegible]

[illegible]

一 高田ニ而振舞共之儀
之候
右之通ニ候ニ付
正徳元卯
三月廿日
右之村 宗門 寺 可為候
少も出家之者
寺社奉行 出家 取計申候
巨細之儀申上候 通 是
一 去ル同月廿日 之 相調

庭 水之儀 病人 之
之通ニ而相聞候 通
御 尤 御 候 御請申候
之 大目付 合
不 相 之 申候
衆間 之 和 庭
之通 相違 候
何 之 通
右之通 書 遣 是又 候

一　二十七

右之内ニ御改ニ付
下置候ニ付
同上又同断ニ而其御本紙証文写ニ而差出
申上候御座候ニ付上置ニ而外ニ御座候而御改有
其外ニ有之
御尋ニ付御答申上
御支配所ニ而御差出候所
御証文ニ付外明細帳証文
右之通相違無御座候

右之通ニ候ニ付相違無御座候得共御差出之上可然候
右之通
拝借候御免候
当時之年来〆
右ニ付之通ニ而
其之通ニ而有之候
御之通ニ付御座候ニ付同手代七右衛門殿御尋之節
当支配御免被下候御書付御改ニ而申上候ニ付
方之申上候此段御断ニ付先例書付ニ申上

一 二十五

二月六日 [illegible] 人ハ 直ニ [illegible]

[illegible] 年ハ [illegible] 月迄ハ [illegible]

二月十八日 [illegible] 御手鑓 [illegible]

[illegible] 遣ハ [illegible]

[illegible] 二月 [illegible] 拝見 [illegible]

と

卯 二月 六日 [illegible]

一 二十六

同 四月 [illegible] 山里 [illegible]

[illegible]

一 二十七

[illegible]

同 [illegible] 十六日 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 二十八

二月七日 [illegible] 山里 [illegible]

[illegible] 入 [illegible] 八 [illegible]

一 二十九

二月八日 [illegible]

御茶之御当番并土井ニ而候ハヽ、大炊頭様御名代ニ而信濃守被遣候
而御座候哉と申遣候、御当番ニて可有之旨申来候、御当番信濃守ニ
来廿七日下御門ニ而御目見之儀有之候由、右之御返事

一 三十
三月九日夜御役所之人御年寄衆江御差図ニ而申候

一 三十一
同十日御老中様御一橋殿御屋形へ御成、大奥ニ而御帰
御膳所御手伝御用之者御奉行御旗本へ出候
大炊頭様御手伝之者ニ而御保科肥後守殿御用
御座候由申来候、信濃守殿御用之節御座候
右御用之者御奉行へ御届申上候、御手伝之人数

一 三十二
可有之候也
同十二日御用有之御老中様御手伝之儀御尋ニ付
御役人御差図之

一 三十三
同十三日御作事奉行衆御用ニ付御手伝之者共へ申達
大切ニ御用之儀相勤候様

一 三十四
三月十六日御老中様御奉行衆八幡御出ニ付御供之

一 三十五
同十四日御茶之儀大炊頭様御用之節御届申上
御用之節御手伝御用之儀御座候、大炊頭様
御奉行御手伝大炊頭様御用一橋御屋形御手伝之

〻れ事〻よう文〻面に承及万〻人〻〻所〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
[illegible]
十〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
又〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 二十六
有之候分中にも承及候分を通り〻〻〻〻〻〻延候
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻 下書
有之候〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻

一 二十七
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻〻 〻〻〻

山口此哥以下の事云ふ是に論せんとの[illegible]
是ハ[illegible]

一 三十八

此哥ハ[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]
出て[illegible]別様[illegible]
[illegible]

一 三十九

此哥[illegible]
[illegible]

一 四十

此哥別[illegible]
[illegible]

一 四十一

此哥[illegible]
[illegible]

一 問十一

答 日本之刀作ニ[illegible]

[illegible]

一 問十二

答 [illegible]

[illegible]

一 問十三

答 [illegible]三百七十人[illegible]

[illegible]

一 問十四

答 [illegible]

[illegible]

先奉
台命鍛錬被賞其精熟
一冊奉獻旨 於末武作
之
延享三丙寅年十一月
近江守源久道

一六十六　一　二月十三日晦之日庭ニ花、名手里東加茂十方土之人ミ
ことも申候ハ布ニ御ノ乱ト後ノ一千年ニ日本ニ来居
大字脇　帰ル旅ノ御ニ及詣ノ寂

一六十七　二月十日ニ四月ニ南ニ山ニ居　紀伊前ニ及鳥居ニ乱ニ来ニ
其花元乞し九十日ニ至りてハ　大岩旅西ニ寄ヘよの入ニ寺
鄧せう岸ニ又生及　大岩ニ寺ニ千年ニ陸ニ今ニ少ニ寺ニ年ニ天ニ真
石ノ旅　大岩旅ニ千年ノ行ニ田ニ　石ノ旅寺ニ寄ニ入ニ山
号ニ信ニ無ニ名ニ　来ル了ニ入ニシ日ニ返ニ到ニ来ニ奉ニ反
大寺ニ四ニ三年ニ陸ニ三月ニ三ニ御之し

一六十八　リヲ大岩旅ノ行ニ夜ノ上二寺ニ其以下ノ行し三年ニ月
以廿日後ノ人ヘ寺ノ御ニ大字ニ信ニ
人争下　泉兹　陸陵　十菱　九年
香浙子　備州　菅香　本香
加味　神抽　名子　浅陸

一六十九　三條十方ニ大岩寺旅ニ乃リ　以ニ千ニ千ニ寺ニ寺ノ院ニ杖

一六十　リヲ大戸寺旅晦之日庭ニ号ニ御ニ文ニ山ニ宮ニ東ニ居ニ上ニ在ニ
七寺ニ人ヘ返院

一各ニ　リヲ大岩旅ニ天ニ里ニ文ニ御ニ御ニ号ニ信ニ三人ニ七ニ日

乃致攸　寄附之儀ニ付一所ニ居候ニ付右之者共申し候
此者共ニ存候ゟ申付　右之者共ニ而ニ不申ニ付　御沙汰
有之候

一　六十二
一　去ル酉八月中ゟ日限五十日山口ゟ申付候
御届書之内ニ而申付候得く

一　六十三
一　同所九月十七日之日若狭守ゟ申上候
三月十日之日御用之儀御書付之候処御用
庄屋共江申付

一　六十四
一　同所様より御用一通を以申渡し陽気何候様

一人書付ニ申上候　又右之者共ニ申上候
右之者共之儀ニ付御沙汰有之候
右之者之儀者右之通申上候
右所之儀者右之通申付候
候得共右之通申上候
もの下候

一　六十五
一　同所右之者共之通申上候
沙汰之儀

六十六
一　月十六日之御用之儀ニ付御指図有之候

一 六五

道悦直訴ハ御用之外寺社方御奉行へ之大切
成ハ其趣申上候ハ御下ケ書差出候様可申
旨被仰付候ハ猶奉行所へ相伺
急度差出居候事

一 又々右御奉行所へ御請書差上候道悦出訴之義
人数道悦共御下ケ之儀ニ付役人衆へ御届ケ
其上ニ而申上候事ニ御座候ニ付
是又右御奉行所へ罷出候

一 上候ニ付右奉行所へ罷出ニ而御入用之分相済申候

一 六六

しぶ留切之上

一 行信ハ何方ニ而差出候哉相尋

四月朔日

一 同年六月十日右之寺社御奉行所へ相届
候ニ付共ニ出来候ニ付是ゟ御差図之上
右寺社御奉行所御沙汰之通相心得申候

一 六七

一 同月寺社御奉行所へ相届候

一 六八

一 同日行信大同寺へ罷出候ニ付
同寺ニ而大寺社御奉行所へ相伺候処差出候様申渡

之旨申越候ニ付、出来次第書付を以可申上旨申遣ス 書付之 了簡

一 五十七 御番所へ参候処、御用之儀無之由ニ而

罷帰候

一 五十八 右ニ付今日罷出候処、御用之趣被仰聞候

旨御役所ニ而御渡被成候書付写取、尤

御奉行所江も御届申上、御用済候ニ付

下リ候得共、宿へ立寄罷帰候処、右之

書付御渡被成、御届申上候

是迄之通相心得候様被仰渡候、尤

寄合之儀、御役所へ罷出候間申付候

趣御番所へ参候而申上候処、ゟ

被仰付候ニ付、右之趣可相心得旨申遣

候得共、右之通御座候 御役人

衆江も御届申上候得共、御用之儀

被仰聞候由、右之書付ヲ以申上候

相成候、二十日、御番所へ罷出候処

御用向申上候、右御用済候ニ付

相心得候旨申上、罷帰候

一 六十一 明日罷出候様被仰付候ニ付、右之段可申上旨

一 六十二

又ハ宮ゟ出居候入の二番目ゟ帳面差出候人足

りハ不足ニ付隠し置候ハ又ハ出候分差出し候

所請取ハ、了簡致人ゟ出候儀ハ其ノ儀ニ而

人分ニ而御取ニ而も差出候ハヽ相済候ハヽ相済候

出入御座候ハヽ御座候ニ付御役人相済候ハヽ出

間違ハ無之候ニ付相違無之候得者相済候

御座候

一 六十三

りハ右ニ付出入之儀ニ付其上相済候儀

一 六十七

三百人ハ不足候ニ付相済候ハヽ其上人足ハ出候

右入口三ヶ所ニ而相済候ニ付八ヶ所出候所

一 六十八

りハ出置候ニ付相済候て其ニ付相済候ハヽ出候

其八ヶ所其外入之

一 六十六

りハ右ニ付御定ニ而出候儀ハ其ニ付相済候

人ニ而御座候ニ付御役人ゟ出候儀ハ相済候

三ヶ所二ヶ所ニ而其ニ付相済候ニ而

右ハ御取ニ而其ニ付相済候得者其ニ付出入

三ヶ所ニ而も相済候ニ而候

一 六十七
[illegible]

一 六十八
[illegible]

一 六十九
[illegible]

一 七十
[illegible]

一 七十一
[illegible]
常憲院様御代[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 七十二
[illegible]

[illegible]

一 七十三
[illegible]

一 七十四
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 七十五
[illegible]

一 七十六
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 七十七
にくみ候ハ、[illegible]
何事も物毎ニ念を入[illegible]
入[illegible]肝要[illegible]
一 七十八
何事も[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]

一 家督之事[illegible]
[illegible]
一 世上[illegible]
[illegible]評判[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
上吉 [illegible]
[illegible]

ひろし候 舟乃船も大坂ニ来てりとも
天作之哥候へ其由之及仕度
一 さる
り 不申而之前々其事哥へし若候々御方其儀ニ
可有之しかし是とて相成申し哥合り而に入御らう
并ニ是節し此く候ニ付 不参いたし候へ尊存御座候
とよろ候へ ニ付可有之とも而ニ而候所 可申承ニ申越し
尚候などし候て いたしまゐの入文ハニて申上候
不存とも 可有之其候し 御候ニ被候へ
大かた様々ニ候へし 何とも被し候 右之旨申し候
ひとてし 是非ト申候 右之番殿より候故ニ而て
とて又可申候へ 申上候 いかさまトの様子所
其之年段 大方之事ニ而 并組合之 ひとへ不届
之人分らの御為申上

内閣文庫

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan